

はー！元気です



大崎水泳スポーツ少年団

大崎水泳スポーツ少年団は、昭和46年に日本スポーツ少年団に登録（発足はそれ以前と思われます）と伝統のあるスポーツ少年団です。長年の活動の中では、団員数が100名を超えるほど盛んな時代もありました。現在は、男子19名、女子11名、指導者5名と保護者による育成会の協力のもと、日々練習に取り組んでいます。

5月から9月にかけては、大崎小学校プールでの練習と各大会への参加を主に、夏休みにおける1泊2日のキャンプ活動や隔年による秋の韓国岳登山と歩こう会（町内の史跡を巡るなど）の体験活動また、冬場の陸上トレーニングやサッカーと1年を通して活動しています。

練習日は、5月～9月 火～金曜日と第1・3・5土曜日 10月～2月 火・水・金・土曜日



指導者

岡留 和幸

夏シーズン到来！水泳の季節がやってきました。子ども達も楽しく!?記録更新をめざして一生懸命練習しています。また、育成会のお母さん方も子ども達の育成のために、一緒になって活動のサポートと『元気』を提供してくれています。今後も『継続は力なり』で頑張っていきます。

団員募集していますので、まずは見学に来てみてはいかがでしょうか。



ふるさとの風景を激写せよ！

特命！カメラマン

No. 61 税務課 課税係 内村 瞭太

固定資産税に関することを担当しています。

～下益丸の『大野出羽守の墓』～

田園風景の広がる田原川下流付近の益丸、横瀬の地では、戦国時代に肝付氏と島津氏の間で大きな戦があったそうです。

下益丸集落内によく目を凝らしてみると、この戦で亡くなった人の霊を鎮めるための六面地蔵や、武将のお墓などが点在しており、大きな戦があったということを感じさせます。

これらの戦のなごりは、戦から約4世紀半たった今日でも、近隣の方々によって清掃が行われたり、花が手向けられたりしています。

